

保護者様

本原小学校長 小柳 昭喜

令和8年度本原小学校 前期 学校評価アンケートについて

1学期に実施した学校評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様、児童に実施したアンケート結果は下記のとおりです。

凡例は、

[思う]

[だいたい思う]

[あまり思わない]

[思わない]

児童アンケート

1 学校は楽しい



2 自分から進んであいさつができた。



3 自分にいいところがある。



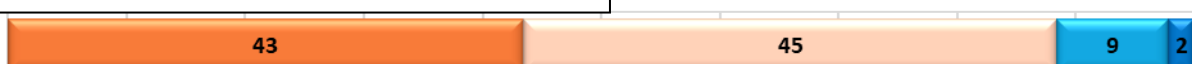
4 他の人にいやなことをしなかったり、自分からよいことをしたりすることができた。



5 外で遊んだり、元気よく体を動かしたりすることができた。



6 安全に気を付けて生活することができた。



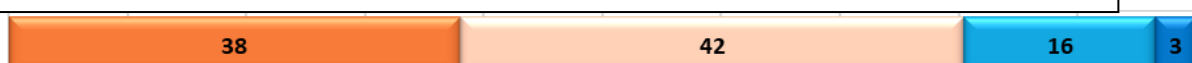
7 そうじ、給食当番など活動をしっかりやることができた。



8 授業がわかりやすかった。



9 授業で友だちの考えを聞いたり伝えたりして、もっと考えようとすることができた。



○アンケート結果からの考察と今後の指導①

アンケートの「学校が楽しい」という設問では、児童・保護者ともに高い割合を占める結果となりました。しかし、クラス内には楽しくないと感じている児童が数人いることも事実です。どういったところに困り感があるのか、児童の思いにしっかりと寄り添い支援してまいります。気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。

また、「授業のわかりやすさ」や「友だちとの対話」に関する設問でも好ましい結果が得られました。本年度の重点目標である「聴き合う」「伝え合う」を大切にしながら、今後もわかりやすく、対話を深める授業を目指していきます。

なお、「安全」や「責任感」に関する評価も高く、子どもたちの安全意識や規範意識の高さ、責任感の強さが伺えます。ご家庭でのご協力に感謝申し上げます。

保護者アンケート

1 お子さんは、「学校は楽しい。」と言っている。



2 お子さんは、自分から進んであいさつをすることができている。



3 お子さんは、自分にはいいところがあると思っている。



4 お子さんは、楽しい学校になるよう、他の人にいやなことをしなかったり、自分からよいことをしたりすることができている。



5 お子さんは、元気に運動することができている。



6 お子さんは、安全に気をつけて、生活することができている。



7 お子さんは、そうじ、係、給食当番などの活動をしっかりやることができている。



8 お子さんは、「授業は、わかりやすい。」と言っている。



9 授業で、友だちの考えを聞いたり、伝えたりして、もっと考えようとする事ができている。



10 学校は「原つ子応援団(学習支援ボランティア)と連携し、地域に根ざした活動の場を設け、体験活動が充実している。



11 学校は、児童会、縦割り班、校外での交流活動を通して、「人・こと・もの」との関わりやつながりを大事にした取り組みをしている。



12 学校は、学校だより、学年だより、teturu、ホームページ等により、学校での教育活動の情報を伝えている。



13 学校は、直接または連絡帳、電話などで保護者と連絡をとったりして、信頼関係を深めている。



14 学校は、学校内外の相談体制の周知、受け入れ体制の整備を進めている。(相談窓口、支援会議、関係機関との連携等)



○アンケート結果からの考察と「これから伸ばしていきたいこと」

「あいさつ」は誰でもできるはずのことですので、これから伸ばして行きたいと考えています。学校では児童会を中心とした活動や日頃の指導に努めておりますので、ご家庭でもあいさつについて話題にいただければ幸いです。また、「友だちの考えを聞いたり伝えたりして考えを深める」ことも、これから伸ばせる力を持っています。今後も子ども同士が互いに聞き合い伝え合う「対話し考える授業」を目指してまいります。なお、授業の様子は参観日以外でも見学可能ですので、お気軽にご連絡ください。

保護者の皆様からお寄せいただいたご意見に対し、教職員一同、真摯に受け止め、教育目標の具現化と教育活動の充実に向けて取り組んで参ります。今後も保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。